

未来につなぐまち札幌

環境を守るための意識や生活が根つき、
地球環境の保全に貢献しながら、
自然と調和した都市づくりを
参加と協働により積極的に進める
環境文化都市さっぽろ

私たちは、
地球のために、札幌の環境のために、
次の世代の人々のために
何をしなければいけないのでしょうか。
「札幌市環境基本計画」は、
札幌を未来へとつなぐために、
市民・企業・行政が
協働でめざす都市づくりの目標と、
達成に向けた20年間にわたる取り組みを示しています。

世界に誇れる環境の街 「環境文化都市さっぽろ」の 実現をめざします

【環境基本計画 第2章 環境基本計画のめざすもの】

「環境文化都市さっぽろ」の実現に向けた
都市づくりの目標

循環型都市の実現

自然の物質循環や水循環の働きが十分に発揮される都市づくりを進めるとともに、廃棄物の再使用・再生利用やエネルギーの有効利用などに市民・企業・行政の参加と協働で取り組む「循環型都市」を実現します。

共生型都市の実現

都市の活動と農業の共存や、市街地の自然環境の回復、みどりや水辺の保全や創造など取り組むことにより、自然の生態系と調和する「共生型都市」を実現します。

参加・協働型都市の実現

市民・企業・行政が「環境文化都市」実現の担い手として、情報を共有しながら、自主的・積極的に取り組みに参加し、協働で都市づくりを進める「参加・協働型都市」を実現します。

札幌市環境基本計画

札幌市では1995年12月に、良好な環境の次世代への継承および持続的発展が可能な都市の構築などを基本理念とする「札幌市環境基本条例」を制定しました。この条例に基づいて、1998年に環境保全に関する施策を総合的・計画的に推進することを目的とした「札幌市環境基本計画」を策定し、様々な環境保全・創造に関する施策を実施してきました。

この計画は「計画の策定にあたって」「計画のめざすもの」「環境保全・創造のための重点施策」「環境保全・創造に向けた行動指針」「計画の推進に向けて」の5章で構成されています。本パンフレットはその概要をご紹介します。詳しくは右の「札幌市環境基本計画」本編をご覧ください。



2005年札幌市発行「札幌市環境基本計画」冊子